



# 第46回特別展 たのしむ 語らう 大阪の書画



**事前申込イベント 先着順**

**記念講演会「大阪画壇を読み解く～文人画を中心に～」**  
 日時：3月22日(日) 14:00～15:30  
 講師：大阪商業大学教授 商業史博物館首席学芸員 明尾 圭造氏  
 会場：当館 大展示室／定員：40名  
 申込：電話、窓口、LoGoフォームにて2/18(水) 10時より受付

**ワークショップ「たのしむ・語らう・煎茶会」**  
 日時：4月12日(日) 14:00～15:30  
 講師：一茶庵宗家嫡承 佃 梓央氏  
 会場：池田市中央公民館(菅原町1-1) 和・茶室／定員：15名  
 申込：電話、窓口、LoGoフォームにて3/14(土) 10時より受付



2026  
**3.14** 土  
 》 **5.17** 日

[休館日] 月・火曜日(ただし、5/4(月)、5/7(火)は開館)、5/7(木)  
 [開館時間] 9:00～17:00 [入館料] 無料

[主催・会場] **池田市立歴史民俗資料館**

Ikeda City Museum of History and Folklore

①伊藤漢水(松下孔雀図)(部分)  
 ②須磨対水(棠桜稚貼図)(部分)  
 ③山田秋坪(蝸牛図扇子)  
 ④北野恒富「大近松全集」附録より(梅川)  
 ⑤上田耕甫(老松双鶴図)(部分)  
 ⑥村田香谷(薩摩望岳図)(部分)  
 ⑦岡本豊彦、篠崎小竹、松村景文、馬寅ほか(亀図)(部分)  
 ⑧上田耕夫(滝見山水図)(部分)

第46回特別展

# たのしみ 語らう 大阪の書画

## 狩野派



①

## 写生派



③

## 池田の文人



②



## 文人画

④



⑤

大阪は、江戸時代、江戸・京と並ぶ三大都市として繁栄しました。その基盤となった町人たちは、中国の学問・教養を学び、詩書画の創作を行う、文化的な生き方を楽しんでいました。彼らは官画的な規範にしばられない気風のなかで流派にとらわれず交友をあたためました。こうした私的な交友に基づく文化を愛する気風は近代以降も引き継がれ、公募展に出品せず、財界人の後援を受けた画家たちが活躍しました。

本展では、大阪で人気を博した、写生派の絵画と文人画を中心に大阪の書画をご紹介します。大阪の文化をともに楽しんでいただければ幸いです。

- ①吉村周山(松梅に鶴圖) 託明寺蔵 3/14~4/19 展示
  - ②吳春、馬寅ほか(木草花図)
  - ③藤澤南岳賛、上田耕沖・耕甫(踏図)
  - ④岡田半江(蔬果園)
  - ⑤武部白鳳(社頭落葉園)(部分)
- \*特に明記のない作品は当館蔵

申込不要のイベント 定員なし、当館展示室で開催

### ●学芸員による解説

日時:4月19日(日)14:00~15:00

### ●おうちで掛軸

展示作品の複製を用いてミニ掛軸を作ります。  
日時:5月9日(土)、10日(日) 10:00~12:00、14:00~16:00 全4回

### ●大阪の書画、語らう

作品に登場する人物や動物は絵の中で何を話しているのでしょうか。想像して吹き出しに書いてみましょう! / 日時:会期中参加自由

### \*逸翁美術館連携特別企画\*

~仙海先生と大阪の書画を語らう~  
集まったコメントを見ながら、逸翁美術館 仙海義之 上席学芸顧問と大阪の書画をたのしみましょう!  
日時:5月17日(日)14:00~15:00



【交通案内】

- 阪急宝塚線「池田」駅下車 徒歩約15分
- 阪急バス「池田」
- ③のりばから「井口堂」もしくは「阪急石橋北口」行き「辻ヶ池公園前」下車 徒歩約5分
- ④のりばから「五月山公園・大広寺」→五月丘→東畑」行き「五月丘」下車 徒歩約8分
- 駐車場 19台(無料)

